エキウエひろば

コンセプト

■ 駅上に「ひろば」をつくる

○周辺の高架駅とは異なる地上駅の良さを生かして、駅上にひろばを整備する。光や風を感じる心地よい立体ひろばは、密集した荻窪駅周辺地区における貴重なオープンスペースとなる。

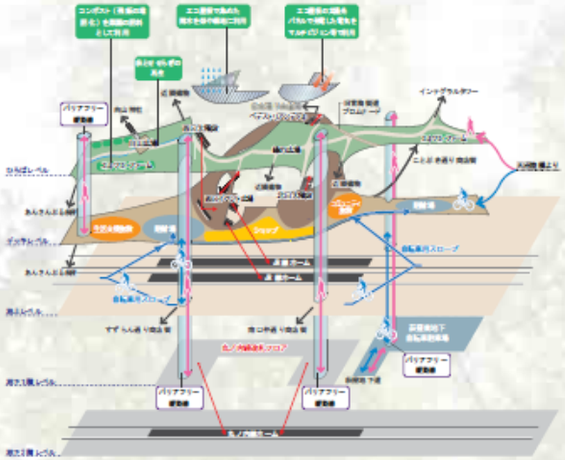
■ まちの南北から荻窪人たちが集まる

○エキウエひろばには、南北から人々が集まるように、様々な仕掛けを用意する。

- 憩いの場：緑の広場、エキウエ・ファーム(菜園)、せせらぎ・カスケード
- 賑わいの場：西口イベントひろば、ショップ
- コミュニティの場：保育所などの生活支援施設、コミュニティ施設
- 荻窪の歴史を知る場：荻の再生、せせらぎと畑(荻窪の原風景)、旧青梅街道プロムナード

■ まちの南北がつながる

○エキウエひろばと周辺のまちをバリアフリー動線で接続することにより、中央線や青梅街道によって南北に分断されたまちをつなぎ、まちの一体性を高める。



A　緑の広場・改札ロデッキ・プラットホームが吹き抜けでつながる立体的なエキウエひろば

皇居と高尾山をつなぐ中央線グリーンコリドー

中央線は、東京の緑のシンボルである皇居と高尾山を結んでいる。
中央線沿いを沿線の緑をつなげるグリーンコリドー化することにより、東京に緑の背骨ができる。

グリーンコリドーの拠点となるエキウエひろば

中央線グリーンコリドーの拠点として、地上駅という特性を活かした鉄道上空利用による「エキウエひろば」をつくる。荻窪の中心に地域の人々が憩える、心地よいオープンスペースができる。

緑と賑わい・文化の中央線沿線で新たな「荻窪らしさ」を発信する

中央線沿線は、駅ごとに特徴のある緑があり、賑わい・文化が街の個性を引き立たせている。
荻窪駅上のオープンスペースにおいて、緑を充実させて、荻窪らしい賑わい・文化が集まることにより、沿線における新しい魅力として荻窪らしさが生まれる。

「エキウエひろば」から広がるまちづくり

■ 回遊性の高い歩行者ネットワーク

・個性的な店の多い商店街を少し歩くと閑静な住宅街がひろがり、水辺と緑と歴史資源が点在している。「エキウエひろば」を中心とした歩行者ネットワークの形成により、賑わいと静けさ、自然と歴史を合わせ持つ荻窪の特徴を生かした、荻窪らしさを楽しめる回遊性の高いまちをめざす。

■ 環境に配慮したまちづくりへの貢献

・ひろばの緑化により、ヒートアイランドが緩和され、風の道となり涼しい風がまちに送り込まれる。
・ガラスの大屋根にはソーラーパネルを組み込み、太陽光発電を行う。
・駅上ひろばに降った雨は、緑地や菜園の灌水に使われ、雨水や汚水の抑制を図る。
・まちのレストランで出る残飯をコンポストで堆肥化し、駅上広場の緑地や菜園の肥料として利用し、資源循環を行う。

■ まちや沿線の防災機能の強化

・駅上ひろばは、密集した荻窪の貴重なオープンスペースとして、災害時の一時避難場所となる。
・災害時には、帰宅困難者の収容場所や、徒歩帰宅者の休憩場所として機能する。

■ 交通結節機能の強化

・駅上ひろばを介して南北のまちをつなぎ、まちの一体性を高めるとともに、鉄道、バス、自転車などの乗り換えの利便性をさらに向上させる。
・周辺ビルの建て替えに合わせて、ひろばと建物を接続して、まちからひろばへのアクセス性を高める。

まちあるき案内図

① 荻窪白山通り商店街

② 教会通り商店街

③ 荻窪北口駅前通商店街

④ 荻窪南口仲通り商店街

⑤ すずらん通り商店街

⑥ 杉並公会堂

B　まちを南北につなぐエキウエひろば

C　エキウエひろばや南口へと人々を誘導する北口大階段

D　にぎわいの中心となる西口広場

E　花や野菜の、日々の成長や収穫が楽しめるエキウエ・ファーム

F　ひろば東側の青梅街道との結節点

G　白山神社への参道階段と白山広場